

multilingual translation >
音声読み上げ・多言語翻訳は
「カタログポケット」で



みず・まち・自然 エンジョイ！米子

広
報

よなご

5

2024
May
No.230

特集

あめ

ま

な

天の真名井水車再び



特集

天の真名井水車再び



完成した水車小屋

米つきの設備
中の風車

小屋に取りつけられた水車

真名井とは、日本神話の中の高天原たかまがはらに湧くとされる神聖な井戸の名です。その名を冠した淀江町高井谷たかいだにに湧く名水「天の真名井」は、その清らかさから、昭和60年には国指定の名水百選にも選ばれました。豊富な湧水は生活用水や農業用水に活用され、水車を利用した米つきも行われていました。

水車は地域のシンボルとして親しまれていましたが、3年前に老朽化により動かなくなりました。水車を再び回すため、高井谷自治会の皆さんが立ち上がり、周囲の支援を得ながら、復活に向けたプロジェクトを進めました。

もともと高井谷には3基の水車があり、古くから住民の米つき（精米）に利用されてきました。高井谷の皆さんに当時のことを尋ねると、「子どものころは親に連れられて、夜に水車小屋に米を入れて、朝に取りに行っていました」と懐かしみます。

時代とともに水車は減り、残った1基の水車は、近年では米つきには使われていなかったものの、地域のシンボルとして大切にされてきました。清流のせせらぐ自然豊かな山里に、水車の回る風景は美しく、訪れる人が後を経たないほどです。しかし、老朽化や度重なる豪雨により、3年前に水車は壊れ、動かなく



高井谷自治会の皆さん

ふるさとの原風景を守りたい

なっていました。

水車の回る姿は、住民にとって、ふるさとの原風景。「水車が朽ちてなくなるのは寂しい」、そして「訪れた方々に残念な思いをさせたくない」という気持ちで、自治会では満場一致で水車を残すことが決まりました。

しかし、その改修費用を見積もると、県と市からの補助金を差し引いても、自治会費だけで負担するには多額なものとなり、「1年ほど途方に暮れた」と言います。

しかし、水車を残したいという住民の思いは強く、クラウドファンディングにより支援金を募ることにしました。

以前の水車小屋



水車小屋ができるまで

令和5年5月2日 古くなった水車を撤去



5月22日 小屋の茅葺きの葺き替え



9月19日 新しい水車の取り付け



11月7日 壁の改修と米つきの臼の設置



令和6年2月29日 水車小屋完成！



完成お披露目会に集まった関係者の皆さん



挨拶する高井谷の子どもたち

クラウドファンディングを始めるのと多くの支援金が集まり、高井谷自治会長の野口高志さんは「淀江町内の他の自治会や知人など、たくさんの方が応援してくださった」と感謝します。開始から1か月も経たないうちに目標金額に到達し、自治会費と県・市の補助金を加え、事業費990万円を確保しました。

水車がつなぐ“輪”

クラウドファンディングを始めるのと多くの支援金が集まり、高井谷自治会長の野口高志さんは「淀江町内の他の自治会や知人など、たくさんの方が応援してくださった」と感謝します。開始から1か月も経たないうちに目標金額に到達し、自治会費と県・市の補助金を加え、事業費990万円を確保しました。

改修を進める中では、水車を製作した宮大工の方が、たまたま高井谷にゆかりがあり、喜んで引

き受けていただいたという、うれしい縁も。水車小屋や米つきの設備も改修され、令和6年2月に修復が完了しました。

今後の維持管理の費用を捻出するために、水車でついた「水車米」の販売も計画。米を作っている高井谷自治会の森田豊充さんは「水車でついたお米は胚芽が残り、甘くてもっちりして、おいしい」と、太鼓判を押します。

水車のお披露目会には地元の住民や関係者が集まり、水車の完成を祝い

ました。野口さんは「四季折々、さまざまな水車の風景が楽しめるので、何度も足を運んでほしい」とさらなる来訪者の増加に期待を込めます。地区の子どもたちは「皆さんのおかげで水車がまた回り始めた」と感謝を伝え、「真名井が心安らげる場所であるよう、私たちが守っていききたい」と、地域の思いを引き継ぎます。

水車が人と人、そして地域全体の輪をつなぎ、清流の勢いにつれて、再び回り始めました。

2

伯耆古代の丘公園 アスレチック遊具改修！

淀江町福岡の伯耆古代の丘公園では、木造3階建てアスレチック遊具を改修しました。ハス池周辺の園路も整備し、駐車場も増設しましたので、行楽の季節、ぜひお出かけください。入園無料です。



【伯耆古代の丘公園】 淀江町福岡1529
 ▶開園時間 午前9時～午後5時
 ▶休園日 毎月第2・第4水曜日（祝日の場合は翌日）
 圃伯耆古代の丘公園（☎ 56-6817）

3

新しいビーチの楽しみ方 カイケジャンボリー4

「ビーチをもっと自由におもしろく。」をテーマに、海水浴だけではない新たなビーチの楽しみを体感できるさまざまなイベントを今年も開催します。



▶と き
 4月27日（土）～5月26日（日）の土・日と祝日
 午前10時～午後5時 ※雨天中止
 ▶ところ 皆生温泉海遊ビーチ周辺
 ▶主なイベント
 空の水族館／ミニカイト体験／ビーチスポーツ体験／ウォーターロール体験など
 ★ KAIKE 夜あそ BEACH・春
 夜のビーチで、「砂浜お宝探し」や「光るおもちゃすくい」を楽しみましょう。午後9時にはミニ打ち上げ花火も実施します。
 4月27日（土）～29日（月・祝）、5月3日（金・祝）～6日（月・振休）の午後6時30分から開催
 圃米子市観光協会（☎ 37-2311）



1

新体育館「米子アリーナ」 の整備を進めます

鳥取県と米子市は、現在の市民体育館と東山補助グラウンドの敷地を活用し、市民体育館・県立米子産業体育館・市営武道館の3つの施設を集約した新体育館「米子アリーナ」の整備を進めます。令和9年3月のオープンをめざします。



米子アリーナの機能（予定）

米子アリーナの整備事業者が、「がいなSYAパートナーズ株式会社」（代表企業：美保テクノス）に決定しました。延べ床面積は県内最大となり、4,000人以上収容できるメインアリーナを備えた体育館となる予定です。また、全館に空調を完備し、有事には防災拠点として活用できる機能を整備します。

延べ床面積	13,380.58㎡（県内最大）
メインアリーナ	ハンドボール2面、バスケットボール3面、バレーボール・テニス4面、バドミントン14面 ※4,000人以上収容可
サブアリーナ	ハンドボール1面、バスケットボール・バレーボール・テニス2面、バドミントン8面
武道場	柔道場1面、剣道場1面 （間仕切り撤去で2面利用可）
多目的室兼トレーニング室	器具を活用したトレーニングやスタジオでのダンスなど多用途に活用できるスペース
駐車場	施設周辺に200台分以上増設

市民体育館の利用は5月26日まで

市民体育館の利用は5月26日までとなり、6月からは解体工事が始まります。

▶5月26日 市民体育館供用終了
 ▶6月 市民体育館解体着手
 ▶令和7年4月 米子アリーナ建設着手
 ▶令和9年3月 米子アリーナ供用開始
 圃スポーツ振興課（☎ 23-5426）

米子市営住宅入居者募集

■所在地、規格、家賃など

住宅名(所在地)	部屋番号	間取り	家賃月額
皆生住宅 (皆生)	7R1-104 シルバーハウジング	2LDK	18,600円 ～36,500円
	7R1-303 7R1-304 世帯向	3LDK	25,700円 ～50,500円
	11R2-101 車いす対応	2LDK	26,800円 ～52,600円
加茂住宅 (両三柳)	11R2-405 子育て優先	2LDK	20,600円 ～40,500円

■受付期間 5月1日(水)～9日(木)

■受付場所 鳥取県住宅供給公社西部事務所

(西部総合事務所3号館・糺町庁舎1階)

■必要書類 マイナンバーがわかるもの、本人確認書類

※申込理由により添付書類が必要な場合があります。

■入居可能予定日 6月1日(土)

〒鳥取県住宅供給公社西部事務所

(☎ 21-8806 ☎ 32-9204)

社会人の学び直しやスキルアップを支援

社会人の学び直しやスキルアップを支援するため、資格取得のための講座等の受講に係る経費を一部補助します。

■対象者 市内に住所を有する社会人

▶15歳以上の学生または生徒でない方

▶公務員のうち、任期の定めのない正規職員でない方

■対象となる講座

厚生労働大臣指定教育訓練講座など

※受講料が無料の公的職業訓練は対象外

■対象経費 講座の入学料、受講料、教材費など

■補助金額 講座の受講に係る経費の2分の1

※上限5万円または10万円

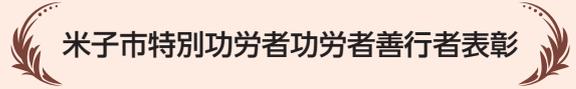
☎ 経済戦略課 (☎ 23-5216 ☎ 22-6106)

空き家の適切な管理をお願いします

空き家は、所有している自分たちだけの問題ではなく、近隣にも大きな影響を与えます。適切に管理されず、著しく保安上危険または衛生上有害な空き家や、そのような状態が予見される空き家は「特定空き家等」や「管理不全空き家等」に認定されます。認定されると住宅用地特例が解除され、土地の固定資産税額が増える場合があります。

そうならないためにも、空き家の適切な管理をお願いします。

☎ 空家・空き地対策室 (☎ 23-5288)



米子市特別功労者功労者善行者表彰

(順不同・敬称略)

■特別功労表彰 中田 利幸

■功労表彰

[自治功労者] 松尾 光作子、桑原 正裕、加藤 朗

[厚生功労者] 口田 陽一、塚田 哲朗、松井 一博、

瀬口 正史、荒川 圭三、都田 修史、中曾 美砂、

中村 暢宏、小川 隆嗣、石倉 信造

[教育功労者] 阿部 公子、奥山 修、杉谷 圭介

[文化功労者] 原 礼子

[消防功労者] 福島 公明、福景 大基、宇根 稔彦、

山尾 孝範、堀尾 道明、下村 賢治、田中 剛

■善行表彰

[自治善行者] 内田 章夫、永井 建、山本 邦匡、

足森 雅巳、梶谷 均、倉橋 修三、黒田 昌幸、

坪倉 和宏、浦木 忠行、井田 功、表 雅俊

[商工業善行者] 廣江 智

[農業善行者] 大繩 敬次、野坂 次雄

[漁業善行者] 高瀬 敏

[厚生善行者] 安野 千賀子、小池 博枝、木村 静子、

高橋 昭三、吉下 太佳恵、五丁 瑞穂、渡邊 睦夫、

内田 幸治、山口 由美子、林 南、潮 智、内田 理恵、

村上 美穂子、山本 博美、生田 章雄、鶴木 真理子、

河本 六美、石井 敏雄、清水 久哉、入澤 麻美子、

林原 哲之、木山 力哉、井上 英明、但馬 啓子、

植木 泰久、阪本 博文、上原 隆、

[教育善行者] 戸田 博敏、平田 和弘、景山 陽子、

古杉 修、岡 年春、中嶋 典子、田中 哲也

[文化善行者] 矢曳 未来

[消防善行者] 木上 良司、亀井 洋一、生田 章雄、

天野 晴男、橋根 泰臣、佐々木 直行、石川 貴啓、

原 幸則、松本 均、村松 貢

[体育善行者] 坂本 喜好、藍野 弘子、兒玉 敬治、

木村 衛、中野 厚志、金山 文隆、門脇 隆、増山 斉吾、

矢倉 文夫、佐々木 音華、佐々木 静基、森 卓也、

井上 流生、高橋 峻也、土江 亜依美、大本 寿以喜、

常松 世名、石田 皇翔、島村 颯弥、山下 亮弥、

徳永 陸杜、野坂 律季、福田 倅希、原 弘志

[ボランティア活動善行者] 内田 信義

[寄附行為善行者] 村本 英治

■団体表彰

[文化活動善行団体] ミュージカル劇団ゆめ

[体育活動善行団体] 米子工業高等専門学校卓球部

[寄附行為善行団体] 特定非営利活動法人マルイ・

エンゲージメントキャピタル